

# 81年二期着工阻止・3月燃料延長阻止

## 日刊 動労千葉

80.10.14  
No. 556

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)二五八〇九(公衆)品三(22)七二〇七

### 10/19〜21闘争へ総決起しよう

三里塚情勢は、八一年二期着工を目論む政府・空港公団の激化の中にあつていまや決戦的状况に突入している。政府・空港公団は、八月、第四次空港整備五ヶ年計画(四空整)を発表し、第一の目標として成田空港二期完成を宣言している。

昨十三日から反対同盟は、十月大行動にうつてた。成田用水、農振策の攻撃を同盟解体・二期着工攻撃の地ならしであるとならえ、この十月大行動をもって粉碎し、八一年二期工事阻止、空港廃港にむけて全力を挙げた連続闘争に決起したのである。

十三日から開始された十月大行動の成否は、反対同盟のみならず、わが動労千葉がめざす八一年三月燃料輸送延長阻止を闘う支援・連帯を作り出すためにも決定的に重要である。すべての組合員は、一〇・一九一二期闘争へと決起しよう。

#### 燃料問題は、四空整二期攻撃のカナメ

いま、鈴木反動内閣は、戦後支配のありかたを根本から覆すような一大反動攻勢を強めている。防衛予算の大巾増額、自衛隊の本格実戦化、労働者人民を侵略戦争にかりたてる思想攻撃、憲法改悪・靖国神社上程・天皇賛美をもって、アジア・朝鮮侵略をめざす軍事大国化の攻撃である。こうした、軍事大国化の攻撃の要が、四空整である。四空整のめざすものは、独自の軍事力形成にとつて致命的欠陥である航空宇宙産業の飛躍的強化にある。それゆえに、日帝の軍事大国化にたつて四空整は死活のかかった課題であり、その重要な課題が三里塚二期攻撃である。だからこそ、日帝はしやにむに八一年二期着工・燃料輸送延長攻撃を策動しているのだ。

いまや、二期攻防の最大の焦点のひとつが、燃料輸送延長をめぐる闘いにあることが鮮明となつた。

八一年三月燃料輸送延長阻止の強固な陣型をつくりだすために一〇・一九一二期の大衆的高揚が求められている。

十月大行動の高揚で、八一年二期着工粉碎・燃料輸送延長阻止へ

すでに国鉄当局は、政府・空港公団の意をうけて八一年三月貨車輸送延長攻撃をより一層強めている。「五五・一〇ダイ改」での機関士要員生み出し攻撃がそれであった。「延長阻止」を真向うからかかげわれればこれを粉碎したのはいまでもない。

だがしかし国鉄当局は、動労千葉の組織を破壊し燃料輸送延長阻止の闘いを破壊すべく新たな攻

#### いまこそ怒りを行動へ



赤塚不二夫氏より10・10東京大集会へよせられた漫画

撃として「乗務員運用合理化」を強制してきている。しかも一層許せないこととして、「本部」革マル反動分子は、当局と一体となつて乗務員運用合理化を九月段階で妥結し「千葉へも強行せよ」と当局の先兵を買つてでていることである。

われわれは、かかる権力・当局・「本部」革マル反動分子の闘争破壊攻撃を粉碎し、動労千葉の真価をかけて決起しなければならない。

三里塚二期攻撃・八一年三月燃料輸送延長阻止闘争は、今秋闘争の大衆的高揚に一切がかけられている。

全力で一〇・一九一二期へ決起し、動労千葉の八一年三月燃料輸送延長阻止の一大決意を示そう。

10・19 「三里塚二期工事阻止・完全廃港 東京総決起集会」主催反対同盟

十二時 東京代々木公園

10・21 ①「国際反戦デー千葉県集会」主催千葉県労連、十八時千葉本町公園

②「軍事大国化阻止・三里塚闘争勝利 東京集会」主催・10・21集会実行委員会

十二時 日比谷野音

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ!